

第 32 回 戦争を知らない子どもたち

今、世界では、いくつもの紛争が起こっています。ロシアのウクライナへの軍事侵攻、イスラエルの Hamas との戦いなど、悲惨な戦況が毎日ニュースなどで流されています。

わが国日本も、今年 15 日で終戦から 79 年を数えます。また、来年には、日本で 2 回目の開催となる大阪万博が行われます。最初の万博が開催された頃に流行したのが、「戦争を知らない子どもたち」という歌でした。もちろん自分も終戦間近に生まれた両親から生まれていますので、戦争は知りません。いずれ戦争経験者が高齢となり、戦争の怖さや辛さをリアルに伝える人がいなくなります。平和の大切さを引き継いでいく責任が現在に生きるわれわれにはあると思います。

最近では目まぐるしく変わる時代により、世代間の価値観の乖離が激しく、分断が懸念されています。身の回りで起こる分断や対立は小さな戦争です。世界一早く進む少子高齢化により、人口が減少し始めている日本だからこそ、先進的な平和で暮らしやすい地域をつくることのできるはずです。戦争を知らない子ども（だった人）たち同士、世代を超えて美しい松崎を次世代へ残していきましょう。